

MeetingPlace Server PCI Onsite のマージ

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[サイトで行く前に確認すべき項目](#)

[前マージ](#)

[ネットワークサーバ](#)

[スタンドアロンサーバ](#)

[オンサイト作業を開始する前に確認すべき項目](#)

[前マージ タスク](#)

[オンサイト作業の後で確認すべき項目](#)

[後マージ タスク](#)

[ネットワークシステムのための LAN 接続を確認して下さい](#)

[マージされた Cisco Unified MeetingPlace 会議サーバのテレフォニーを確認して下さい](#)

[マージされたサーバのための Cisco MeetingTime 設定](#)

[リモートアクセスを確認して下さい](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco Unified MeetingPlace は音声および Web 会議機能を含む十分に統合されたリッチメディア会議 ソリューションを、提供します。Cisco Unified MeetingPlace は内部 音声 および データ ネットワークの PIXファイアウォールの後ろのネットワークに、常駐し、無比のセキュリティ、信頼性、スケーラビリティ、アプリケーション 統合およびコスト 効率を提供します。

このドキュメントでは、オンサイトに移行する前、オンサイト作業を開始する前、および Cisco MeetingPlace サーバの PCI マージ オンサイト作業を完了した後に行う確認手順の概要について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は Cisco Unified MeetingPlace 可聴周波サーバ (PCI) に基づいています。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

サイトで行く前に確認すべき項目

前マージ

次の手順を実行します。

1. Cisco Unified MeetingPlace サーバの先頭の前面サービスポートに接続するべき 9 ピン 250 オーム モデム メスからメス ケーブルのラップトップを持って下さい。
2. ラップトップのハイパーターミナルがはたらくことを確認して下さい。
3. [MeetingPlace サーバ マージ プロシージャ](#) および [インストール](#) のコピーを持ち、利用可能な [Cisco Unified MeetingPlace Audio Server 6.x のためのガイドをアップグレードして下さい](#)。
4. すべての適当な [Field Notice](#) および [リリース ノート](#) をチェックし、[Cisco Unified MeetingPlace Audio Server リリース 6.0 があるように](#) ソフトウェア互換性を確認するために [リリース ノート](#) を確認して下さい。
5. Cisco Unified MeetingPlace スタンドアロン サーバをアップグレードすることを計画する場合に必要なソフトウェアを持つために確かめて下さい。
6. [カスタム エンジニア ガイド](#) のコピーを持って下さい。
7. 日のスーパーユーザ パスワードを持って下さい。

ネットワークサーバ

次の手順を実行します。

1. Cisco Unified MeetingPlace スタンドアロン サーバをマージした後正しいライセンスを増加されたキャパシティを処理するのに必要としてもらうことを確認して下さい。
2. T1 新しい行が準備ができていることを確認して下さい。
3. マージが、[インストール](#) を示し、[Cisco Unified MeetingPlace Audio Server 6.x のためのガイドをアップグレードし](#)、その資料に説明があるアクティビティを行う前に Cisco Unified MeetingPlace ネットワークシステムをアップグレードする必要があるらば。

スタンドアロン サーバ

次の手順を実行します。

1. Cisco Unified MeetingPlace ネットワークサーバのと同じ Cisco Unified MeetingPlace サーババージョンにスタンドアロン サーバをアップグレードする場合、[インストール](#) を参照し

- 、[Cisco Unified MeetingPlace Audio Server 6.x のためのガイドをアップグレードし](#)、それを持って来て下さい。
- 2. スタンドアロン サーバに接続されるゲートウェイがある場合 Cisco Unified MeetingPlace ネットワークシステム 環境でそれらとすればいいのか何を決定して下さい。

オンサイト作業を開始する前に確認すべき項目

前マージ タスク

次の手順を実行します。

1. Cisco Unified MeetingPlace ネットワークシステムおよびスタンドアロン サーバのデータベースをバックアップして下さい。
2. ハイパーターミナルセッションをキャプチャし、保存して下さい。

オンサイト作業の後で確認すべき項目

後マージ タスク

次の手順を実行します。

1. どのメジャー または マイナー アラームでも生成されたかどうか確認して下さい。
2. システムで設定される 日時をチェックして下さい。
3. ログインに Cisco MeetingTime を使用して下さい。

ネットワークシステムのための LAN 接続を確認して下さい

次の手順を実行します。

1. Cisco Unified MeetingPlace ネットワークサーバから、すべてのソフトウェアにアップのステータスがあること、そしてすべての会議サーバにおよびシャドウ サーバに OK のステータスおよびの水平な実行があることを確認する **gwstatus** および **swstatus** コマンドを発行して下さい。
2. 各会議サーバへのリモート ログイン (**rlogin**) はすべてのソフトウェアは正しいバージョンとアップデートされ、のステータスがあることを確認するために **swstatus** コマンドを発行し。
3. シャドウ サーバへのリモート ログイン (**rlogin**) はすべてのソフトウェアにのステータスがあることを確認するために **swstatus** コマンドを発行し。

マージされた Cisco Unified MeetingPlace 会議サーバのテレフォニーを確認して下さい

次の手順を実行します。

1. Command Line Interface (CLI) から、**spanstat** を **-s** コマンド発行し、T1 ラインが稼働していることを確認して下さい。
2. CLI から、**spanstat** を発行して下さい-すべては命じ、すべてのポートがアイドル状態である

ことを確認します。

3. アクティビティ CLI コマンドを発行し、テスト コールを送信するために 4 つを『Option』を選択して下さい。
4. 会議をスケジュールし、出席できることを確認するために Cisco Unified MeetingPlace に呼出して下さい。MeetingPlace 「への歓迎」が正しい言語でメッセージ遊ぶことを確認して下さい。プロファイル ユーザとしてログイン (たとえば、0002 を-技術者プロファイルして下さい)。即時会議をスケジュールし、出席して下さい。少なくとも 2 党をコールで持ち、互いを明確に聞く場合があることを確認して下さい。
5. 顧客に関連しているすべての内部セッション 機能 (ロールコール、ブレイクアウト セッション、アウトダイヤル、等) をチェックして下さい。注: さまざまな接続の種類のための文字コード定義およびシーケンスを判別するために spanstat ヘルプを入力して下さい。

[マージされたサーバのための Cisco MeetingTime 設定](#)

これらの Cisco MeetingTime 設定が正しいことを確認して下さい:

- Configure タブ:テレフォニー アクセスシステムオプション (ライセンスキー) サーバコンフィギュレーション:会議ポート浮く物ポート過剰予約ポート記録領域他の Cisco Unified MeetingPlace サーバ

[リモートアクセスを確認して下さい](#)

Cisco Unified MeetingPlace ネットワークサーバ モデム回線を使用できることを確認して下さい (および会議サーバにおよびサーバをシャドウイングするため、該当する場合) ダイヤルインするのに。

注: Cisco Unified MeetingPlace Audio Server システムが嵐、ループおよび衝突のようなポテンシャルネットワーク問題から自由、であるネットワークセグメントに常駐するようにして下さい。

[関連情報](#)

- [音声とユニファイド コミュニケーション紹介](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace -概要](#)
- [Cisco Unified MeetingPlace Q&A](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)